

5 水利用の現状

5-1 水利用の現状

流水の利用については、円山川・出石川において、農業用水として約 2,500ha のかんがいに利用されているほか、上水道用水、その他(消雪用水、し尿処理用水)などに利用されている。また、円山川の支川において発電用水(5件)に利用されている。

表 5-1 円山川水系(円山川、出石川)の水利用の現状

目的別	件数	最大取水量(m ³ /s)	備考
水道用水	3	0.2763	
農業用水	許可	5.545	かんがい面積 約 1,000ha
	慣行	-	かんがい面積 約 1,500ha
その他	3	0.0795	
合計	108	5.9008	

出典：水利台帳、慣行水利権届出書

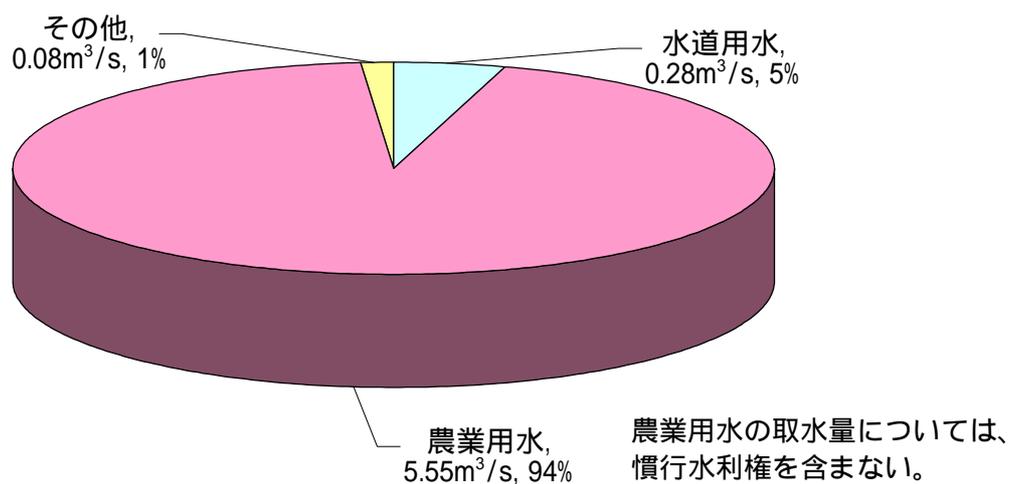


図 5-1 円山川水系(円山川、出石川)の水利用の割合

表 5-2 円山川の支川における発電による水利用の現状

河川名	施設名	最大取水量(m ³ /s)	備考
稲葉川	岩中発電所	8.00	
稲葉川	石井発電所	2.00	
阿瀬川・若林川	阿瀬発電所	1.05	
大屋川	横行発電所	0.83	
多々良木川	奥多々良木発電所	594.00	常時取水せず調整池に貯留した水を反復利用している

5 - 2 湯水被害の概要

円山川では平成6年に湯水になり、円山川の流水が赤茶に変色するなどの被害が生じている。また、豊岡市上水取水施設は、円山川感潮区域のほぼ上流端にあたり、湯水による流量減少と潮位上昇に起因して、取水地点河川水の塩水化が生じた。このため、豊岡市水道事務所では潮止め堰用の土堰堤を築造して、取水の塩水混入を防止していた。潮止め堰は、現在、上流へ移設されている。

表 5-3 潮止め堰の設置実績

	築造日	撤去日	設置日数	備考
1	昭和 53 年 8 月 2 日	8 月 17 日	16 日間	7 月 27 日「干ばつ対策本部」設置
2	昭和 60 年 8 月 26 日	-	-	8 月降水量 5.5mm
3	平成 2 年 9 月 4 日	10 月 2 日	29 日間	8 月の降水量 71.5mm
4	平成 4 年 8 月 7 日	-	-	
5	平成 6 年 7 月 23 日	9 月 21 日	55 日間	8 月 22 日増水により堰堤流失、 8 月 29 日堰堤再築造
6	平成 8 年 8 月 14 日	8 月 15 日	2 日間	台風 12 号により堰堤流失
7	平成 11 年 8 月 4 日	10 月 20 日	78 日間	
8	平成 14 年 8 月 8 日	-	-	
9	平成 14 年 8 月 8 日	-	-	
10	平成 16 年 7 月 25 日	-	-	

- : 不明

豊岡市水道事務所 提供資料



平成 14 年 8 月 9 日 神戸新聞より

潮止め堰の工事写真

